

MCS(マクロニクスコントロールシステム)の導入事例

<p>■ 製造業 ■ 加工業</p> <p>導入事例：木材加工所</p> <p>導入前 導入後 21kW → 9kW 12kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 158,124円</p>	<p>■ 運送業 ■ 倉庫</p> <p>導入事例：倉庫</p> <p>導入前 導入後 28kW → 12kW 16kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 210,828円</p>	<p>■ 集合住宅 ■ マンション</p> <p>導入事例：賃貸マンション</p> <p>導入前 導入後 21kW → 9kW 12kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 158,124円</p>	<p>■ 医院 ■ 医療機関</p> <p>導入事例：歯科医</p> <p>導入前 導入後 17kW → 8kW 9kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 118,584円</p>
<p>■ 畜産業 ■ 農業</p> <p>導入事例：養豚場</p> <p>導入前 導入後 29kW → 15kW 14kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 184,476円</p>	<p>■ 飲食業 ■ サービス業</p> <p>導入事例：製パン業</p> <p>導入前 導入後 35kW → 15kW 20kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 263,532円</p>	<p>■ 介護施設 ■ デイサービス</p> <p>導入事例：老人ホーム</p> <p>導入前 導入後 35kW → 12kW 23kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 303,060円</p>	<p>■ 幼稚園 ■ 保育園</p> <p>導入事例：幼稚園</p> <p>導入前 導入後 28kW → 18kW 10kW削減(東京電力エリア)</p> <p>削減金額 / 年間 131,772円</p>

※2025年1月現在

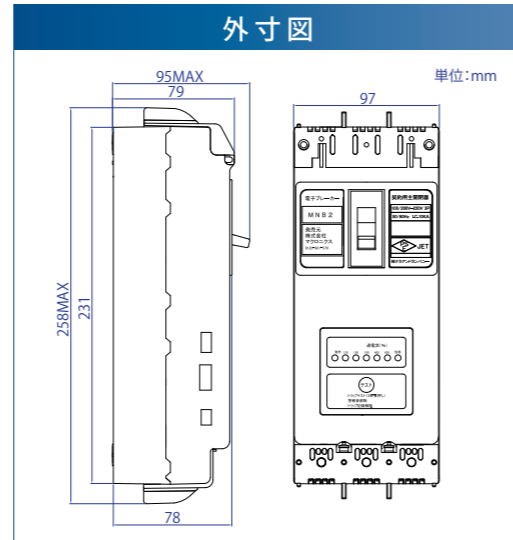
約20~80%の電気基本料金削減

MACRONIX CONTROL SYSTEM

マクロニクスコントロールシステムの電子ブレーカーは、最大電力消費を監視・制御し電気基本料金の大幅な削減を可能にします。

契約変更完了までの流れ

<p>STEP 1 お客様へのご説明 お客様へ全体の流れをご説明いたします。</p>	<p>STEP 5 電力会社承認 電力会社から承認を受け工事準備を開始します。</p>
<p>STEP 2 稼働状況の調査・確認 現場調査と状況確認を行います。</p>	<p>STEP 6 MCSの設置工事 電子ブレーカーの設置工事を行います。</p>
<p>STEP 3 契約変更申請委託 電力会社への契約変更申請を委託していただきます。</p>	<p>STEP 7 電力会社からの設置確認 電力会社または保安協会による設置後検査が行われます。</p>
<p>STEP 4 電力会社への契約変更申請 電力会社へ契約変更の申請を行います。</p>	<p>STEP 8 契約変更完了 手続き完了後、基本料金の削減が始まります。</p>



MACRONIX

■販売元

株式会社マクロニクス
〒108-0014 東京都港区芝5-1-13 MAビル三田II 9F
TEL:03-6665-8482 FAX:03-6665-8483
0120-901-570
<https://www.macronix.net>

■販売代理店

MCS (マクロニクスコントロールシステム) は、電子ブレーカーにより最大電力消費を自動監視・制御します。

約 20~80% の電気基本料金削減をサポートいたします

多くの設備(モーター)を使用する事業所の場合、電力会社との新規契約は全て「**負荷設備契約**」で締結し、その契約内容のまま長年自動継続しているのが現状です。
しかし、設備を連続的に複数同時運転を行わない事業所の場合は「**主開閉器契約**」に変更後、MCS (マクロニクスコントロールシステム) を導入することで大幅なコスト削減が可能になります。

低圧電力の契約プランは「**負荷設備契約**」と「**主開閉器契約**」の2種類があります

負荷設備契約

設備容量(モーター)の総合kWを契約容量とする方法。機械の稼働状況にかかわらず、設備容量が決定します。

負荷設備契約 + 熱感知式ブレーカー

主開閉器契約

設備容量(モーター)の総合kWに関係なく契約容量とする方法。機械の稼働状況を測定したA数をkW換算し、契約が決定します。

主開閉器契約 + 熱感知式ブレーカー

電力会社との契約内容変更

MNBに従来のブレーカーをさらに変更

ブレーカーをMNBに変更することにより基本料金を大きく削減できます

MCS マクロニクスコントロールシステム導入

電子ブレーカー MNB (マクロニクスブレーカー)

削減部分

主開閉器契約 + 電子ブレーカー (MNB)

基本料金を大きく削減

エアコン室外機無線制御装置 MRC

空調機を省エネ運転制御する装置です。電子ブレーカーに組み込み接続することにより無線で室外機をコントロールします。

特許取得 第6536969号

電子ブレーカー (MNB) とエアコン室外機を無線連動

MRC-MA無線親機 (約50m) + MRC-SL無線子機

電子ブレーカー + 空調室外機 + 空調室外機

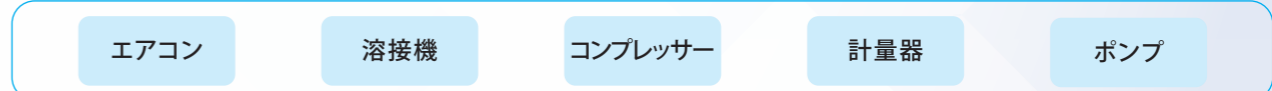
電気契約の種類 ~ 料金削減可能な契約 ~

電気の契約には「特別高圧」「高圧電力」「低圧電力」があります。電子ブレーカー設置により基本料金を削減できるのは、**低圧電力の業務用200ボルトの契約(動力)**です。

	低圧電力 (50kW未満)	小規模工場・マンション・飲食店・事務所などに供給されている一般的な電気契約。 ■低圧電力の種類 ・電灯(従量電灯) 家庭用100ボルト 照明器具や冷蔵庫、テレビ、ドライヤーなど一般家庭での使用 ・動力(低圧電力) 業務用200ボルト 業務用のエアコンや冷蔵庫、エレベーターなど大型機器に対して使用 ↳ 負荷設備契約 設置している機械の電気容量(kW)の合計で基本料金を設定。 ↳ 主開閉器契約 機械稼働時の電流に基づいて基本料金を設定。設置ブレーカーによって基本料金が変わる。	基本料金削減可能
	高圧電力	中小ビル・中規模工場などに供給される電気の契約。変圧設備(キュービクル)が必要。	
	特別高圧	大規模工場・鉄道会社など、大量の電力を使用する設備で用いられる契約。施設内に送電線を直接引き込む。	

施設全体の効率アップ

施設全体の設備をコントロールすることで効率の良い電力利用が可能。独自の自動コントロール機能で施設全体の効率の良い電力利用を可能にし、電力消費コスト削減につながります。



電気料金の内訳

電気料金はだまかに分けると「基本料金」「使用料金」「燃料費調整」で構成されています。原油調達価格の高騰により、電気料金の値上げが続いています。基本料金を下げることで、固定費の削減に繋がります。マクロニクスの電子ブレーカーを導入し、負荷設備契約から主開閉器契約に契約変更することで、**基本料金を約20~80%削減することが可能**です。

負荷設備契約・ 熱感知式ブレーカー	基本料金 基本料金単価 × 契約電力 × 力率割引・割増	使用料金 使用料金単価 × 1か月使用量 + 燃料費調整単価 × 1か月使用量	再エネ賦課金 再生可能エネルギー発電促進 賦課金 × 1か月使用量
	約20~80%削減	基本料金 基本料金単価 × 契約電力 × 力率割引・割増	使用料金 使用料金単価 × 1か月使用量 + 燃料費調整単価 × 1か月使用量